

理 事 会 議 事 録

第217回公立大学法人宮城大学 理 事 会（令和6年11月定例会）	
開催日時	令和6年11月27日（水）15時00分～16時00分
開催場所	大和キャンパス本部棟4階 応接会議室
出席者	佐々木副理事長、西川理事（教育担当）、 風見理事（研究・学術情報、産学地域連携・国際交流担当）、 佐々木理事（総務・人事労務、企画・広報担当）、工藤理事（財務・施設担当） 《理事会構成員6名中5名出席》 西村監事、柴田監事
欠席者	佐野理事長
事務局	小野寺事務局長、佐々木次長、石川総務課長、内海GL
議事概要	1 理事会議事録 （１）第216回理事会議事録の確認について 議事録原案に対する意見を求めたところ、異議がなく、原案のとおりとすることが確認された。 （２）第217回理事会議事録署名人について 今回理事会の議事録署名人として、議長のほか西川理事及び風見理事を指名した。 2 議 事 議案1 令和7年度公立大学法人宮城大学年度計画策定の基本方針について 令和7年度年度計画策定の基本方針について、前年度からの時点修正にとどまらず、第3期中期計画に定めた内容の着実な実行及び外部評価による改善課題、次期認証評価受審に対する自己点検・評価等を念頭に置きながら、各部門ごとに十分な議論を行った上で、可能な限り反映させた年度計画を令和7年3月末までに策定し、県へ提出することについて、佐々木理事から説明があり、これについて諮ったところ、異議なく原案のとおり承認された。 議案2 令和7年度予算編成の基本方針について 会計規程第13条及び財務運営要綱第6条の規定に基づき、令和7年度予算編成の基本方針については、令和7年度が第3期中期計画の5年目となることから、第3期中期計画を着実に遂行するとともに、次期中期計画を見据えた各種事業の展開や設備投資の検討を進める必要があるとの現状認識のもと、令和6年度当初予算を基準としたうえで、引き続き「課題解決枠」を設け、法人と大学の双方の視点で事業を採択し、教育・研究

議事概要	活動や環境整備を推進していく内容とする予算編成とすることについて、工藤理事から説明があり、これについて諮ったところ、異議なく原案のとおり承認された。 議案3 宮城大学学生納付金規程と宮城大学学生納付金の減免等に関する規程の一部改正について 独立行政法人日本学生支援機構が行う授業料後払い制度において、同機構と本学との契約により、授業料後払いの奨学生として採用された大学院生の授業料相当額が、授業料支援金として本学の銀行口座に振り込まれることをもって、授業料の納付とみなすことができるようにするため、両規程の一部改正をすることについて、西川理事から説明があり、これについて諮ったところ、異議なく原案のとおり承認された。 議案4 宮城大学日本学生支援機構奨学金返還免除候補者選考規程の一部改正について 独立行政法人日本学生支援機構が行う奨学金返還免除制度（大学院生対象）において、返還免除候補者を選考するために、本学が設置する「日本学生支援機構奨学金返還免除候補者選考委員会」の委員構成を、副学長（全員）から、「学生支援及び研究を担当する副学長」に変更することについて、西川理事から説明があり、これについて諮ったところ、異議なく原案のとおり承認された。 議案5 公立大学法人宮城大学会計規程実施規程の一部改正について 地方独立行政法人会計基準及び国立大学法人会計基準に準じた勘定科目に改正を行うことについて、工藤理事から説明があり、これについて諮ったところ、異議なく原案のとおり承認された。 議案6 教員人事（採用）について 教員人事委員会による選考の結果、令和7年4月1日付けで基盤教育群の准教授として〇〇〇〇氏を採用することについて、佐々木理事から説明があり、これについて諮ったところ、異議なく原案のとおり承認された。 議案7 人事計画書（採用）について 教員の退職に伴う欠員補充のため、食産業学群フードマネジメント学類の教授又は准教授1名を令和7年4月1日に採用する計画について、佐々木理事から説明があり、これについて諮ったところ、異議なく原案のとおり承認された。 議案8 人事計画書（昇任）について 看護学群成熟期看護学分野（精神看護学領域）の教員1名を教授に、同群次世代育成看護学分野（母性看護学領域）の教員1名を准教授に、同群広域看護学分野（在宅看護学領域）の教員1名を講師に、事業構想学群地域開発政策分野の教員1名を教授に、同群都市・まちづくり分野の教員1名を教授に、同群地域情報分析分野の教員1名を教授に、同群国土・地域・都市計画分野の教員1名を教授に、同群経営学（マーケティング）分野の教員1名を准教授に、食産業学群生物生産学類園芸科学、施設園芸学分野の教員1名を教授に、同群フードマネジメント学類食品流通論分野の教員1名を准教授に、同群フードマネジメント学類食文化論分野の教員1名を講師に、基盤教育群第二言語習得研究、英語学、外国語教授法分野の教員1名を教授に昇任する人事計画書について、佐々木理事から説明があり、この人事計画書を諮ったところ、異議なく原案のとおり承認された。
------	---

議事概要

議案9 令和7年度非常勤講師任用計画額について

令和6年8月に策定した「令和7年度科目担当教員の配置方針」及び「令和7年度非常勤講師人件費予算及び任用方針」に基づき作成した、非常勤講師の任用計画について、佐々木理事から説明があり、これについて諮ったところ、異議なく原案のとおり承認された。

議案10 複数年度契約に係る事前承認について

今年度、食産業学群で計画している実験機器（LA-ICP-MS 一式）の購入について、契約期間が複数年度に及ぶものであり、かつ来年度の支払額が3,000 万円以上となることが見込まれるため、会計規程及び契約事務取扱規程に基づいて工藤理事から説明があり、これについて諮ったところ、異議なく原案のとおり承認された。

3 報告事項

報告1 令和6年度第2四半期財務報告について

公立大学法人宮城大学財務運営要綱第11条の規定に基づく令和6年度第2四半期の予算執行状況について、工藤理事より報告があった。

報告2 宮城大学改革推進本部設置要領（案）について

宮城大学における学群改革を推進するに当たり全学的な視点での調整を図るため、大学改革推進本部を設置することについて、佐々木副理事長より報告があった。

報告3 宮城大学と県立広島大学との包括的連携協力に関する協定について

本学と県立広島大学が、それぞれが固有の特長を有する地域に立地する公立大学として、その強み・特色を最大限に活用し、単独大学では実現できない教育研究活動及び地域貢献活動を連携協力して実施することを目的として協定を締結することについて、佐々木副理事長より報告があった。

以 上

公立大学法人宮城大学第217回理事会の議事の経過及びその結果を明確にするため本議事録を作成し、議長のほか議事録署名人がこれに記名押印する。

令和6年12月25日

公立大学法人宮城大学理事会

議長（理事長職務代行者）

佐々木 啓一

同

理 事 西 川 正 純

同

理 事 風 見 正 三